



大自在

戦国大名今川義元をモデルにした静岡市のご当地ゆるキャラ「今川さん」をご存じだろうか。誕生したのは2年前。ちょうど徳川家康公没後400年の記念事業の真

つ最中だった。「家康一辺倒にあえて一石を投じたかった」。NPO法人を組織して制作に取り組んだ鈴木将仁さん(44)は振り返る▼足利將軍家に連なる名門今川氏は駿府に拠点を構え、駿河、遠江の2カ国を約230年間、10代にわたって支配した。最盛期を築いた義元は三河にも勢力を伸ばし、「海道一の弓取り」と武威をたたえられた▼しかし、桶狭間で織田信長の奇襲に遇い討ち死に。ドラマや小説には天下人信長の引き立て役として描かれ、公家風を好む凡庸な武将と揶揄されてきた。「それが悔しくて…」と鈴木さん。義元の無念を思つて「今川さん」の左眼に光る涙をデザインした▼義元生誕500年の節目を2019年に控えて、このところ義元の手腕、功績を再評価しようという動きが市内外で広がりを見せる。市や商工会議所は先月、ゆかりの臨濟寺(同市葵区)の命曰忌法要で今川復権を宣言した▼「いよいよ反撃」とばかり、鈴木さんも義元情報満載のフリーペーパー「今川新聞」第1弾を発行した。市民の自主的な今川氏研究の成果やイベントを積極的に発信し、再評価の機運を盛り上げていく計画だ▼にらみつけるような大きな眼にきつと結んだおちょぼ口。愛らしくて、いじらしい「今川さん」だが、ひよっとしたら次に出会うとき、トレードマークの涙はもう消えているかもしれない。

2017.6.5

2017年6月5日 朝刊

①「今川さん」のモデルは、だれでしょうか。

[]

②「海道一の弓取り」とは、どういう意味でしょうか。

[]

③2019年は、義元生誕何年目でしょうか。

[]

年 組 名前